

市川中だより

市川町立市川中学校 第7号 令和6年10月1日発行
〒679-2323 兵庫県神崎郡市川町甘地836
TEL:0790(26)0030 FAX:0790(26)2967



《校訓》 自主・創造・協力

9月14日(土) 第3回体育大会を挙行



校長 辻井 昭也

「完全燃焼 つかめ!自分だけの金メダル」をスローガンに掲げ、晴れ渡った空のもと、第3回体育大会を開催しました。今回の体育大会では、現市川中生が、これまで統合を経て積み上げられてきた市川中学校の歴史と伝統をさらに進化させ、自分たちらしい新しい風を吹かせてくれました。勝っても負けても笑顔があふれ、そして互いに励まし合う姿が随所に見られ、白熱した競技と合わさって感動的な体育大会となりました。実行委員の皆さん、全校生徒や各競技選手をまとめることは苦労も多かったと思いますが、皆さんの頑張りが大きな実として実りました。また、体育大会を通して、先輩・後輩や同じ学年の仲間と新たな人間関係が生まれ、心の輪が広がりました。生徒一人一人にとって、思い入れ深い体育大会という行事に関わったことは、これからの大きな成長への糧になると思います。

保護者の皆様には、早朝よりお越しいただき、温かいご声援をいただきました。ありがとうございました。また、PTA 役員の皆様には、駐車場整理等、体育大会を様々な面から支えていただき、ありがとうございました。皆様のおかげで、生徒一人一人がしっかりと成長できる大会になったことを、大変嬉しく思っております。ご支援いただきましたすべての皆様に、心からお礼を申し上げます。

大会スローガン

完全燃焼 めざせ!自分だけの金メダル



生徒会イベント ジェンカ

みんなでジャンプ



厳しい暑さの中でしたが、クラスの絆を証明しました。優勝した3年生のクラスは、合計回数が120回以上となり、圧巻でした。

一生懸命はカッコいい

心をつないでゴールを目指せ



たくさんの障壁が用意されており、中でも「折り紙」は難敵のようでした。流石にレース中に「鶴」を折るのは、よしてクレイン?

部活動行進



オープニングイベントとして実施しました。3年生はユニフォームを着て心まで引き締まったようで、凜とした姿勢で行進できました。

一生懸命は美しい

ハリケーン



コーナースピードが、順位に大きく影響していました。弾き飛ばされないよう棒にしがみつくと生徒の表情は真剣そのものでした。

学級対抗リレー



市川中の体育大会は、全9クラスによる対抗戦です。すべてがタイムレースですので、上位を目指して全力で走り切りました。

一生懸命は尊い

ホカバトンリレー



やはりバトンが大きくなると、走るのが難しくなるのですね。バランスを崩しそうになりながらも必死に走る姿がかっこよかったです。

頭髪規定の見直し作業 進行中

パネルディスカッションを開催

テーマ

～中学生・会員の身だしなみ (feat. 頭髪規定) について～

9月18日(水)に、「頭髪規定の見直し」の取組の一環として、パネルディスカッションを開催しました。当日は、パネラーとして、ベルヴィ(株)及び(株)ユニクロ福崎店より、人事や総務をご担当の方にご来校いただきました。加えて、生徒会本部役員4名、そしてファシリテーター役の教員2名がステージに上がりました。各社が社員の身だしなみについて、どのような決まり事を設けているのか、そして、なぜその決まり事を設ける必要があるのかなどを聞かせていただきました。また、主テーマである「頭髪規定」に関しては、2社のパネラーの方より、それぞれの社員やアルバイトの方々の様子を交えながら、次のような発言がありました。単に細かく、厳しいルールを設ければよいのではなく、中学生にふさわしい身なりや振る舞いを、自分自身で考え、主体的に判断できることが大切であることを教えていただきました。

基本的なルールを定める必要はあっても、細かなルールを作る必要はない。生徒同士が判断し合う仕組みが大切なのは。

社員が会社の代表であるように、生徒は学校の代表。

細かくルールを定めすぎると、「ここに書いてなければいいですね」となることも。誰でも同じ結論になるように。そうでなければ、ルールを定める必要はない。



人と違うことをして目立つのではなく、中身を磨くことが社会に出てとても役に立つ。

細かなルールを書き出したらキリがない。認識をそろえて判断していくことが大事。

パネルディスカッションの開催から1週間後の9月25日(水)には、「頭髪の見直し」についての最後の学級討議を行いました。今後、校則検討委員会を中心に、最終的な「頭髪規定」の策定に取りかかります。進捗がありましたら、随時、お知らせいたします。

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果分析と今後の取組

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」を、1学期開始早々の4月18日(木)に実施しました。この調査は、3年生を対象として、「教科(国語・数学)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を行うものとなっています。令和5年度は、「英語に関する調査」が行われましたが、本年度は国語と数学の2教科のみでした。この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。これにより学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しております。

結果分析と今後の取組

1 学力状況(全国平均との比較)

○国語

平均正答率は、全国平均と比較して「同程度の範囲内」となった。「学習指導要領の内容」及び「評価の観点」の分類では、「知識及び技能(知識・技能)」において、「同程度の範囲内」であったが、「思考力、判断力、表現力等(思考・判断・表現)」に関しては、「同程度の範囲内」または「同程度より悪い」となり、明らかな違いが見られた。「問題形式」の分類における無解答率を見ると、「選択式」は9問のうち7問が0%と高い割合で解答しているが、「短答式」や「記述式」に関しては無解答率が高く、自分の考えを伝える文章を書く力の育成が課題である。

本校の生徒は、漢字の読み書きに関しては相応の力が備わっており、反復練習や知識の暗記には前向きに取り組む傾向にある。しかし、自分の考えを深く掘り下げることへの意欲には課題があり、今後は、自分の考えをしっかりともち、それを相手にうまく伝えられるよう、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行う力を養う必要があると考える。

○国語 今後の取組

- 漢字の読み書きの学習の継続に加え、言葉が生きて働く知識として身につくように、実生活や社会生活に応じた場面を具体的に設定して指導する。
- 様々な文章を読む機会を増やし、的確に内容を捉える力をつけさせる。
- 関連する情報が文中に多数ある場合に、目的に合う情報を選び、まとめることができていないことから、複数の情報を目的に応じて整理する課題に取り組ませる。
- 目的に応じて必要な情報を適切に取り出してまとめられているか、自分の言葉を用いてまとめた部分と元の文章の内容とに隔たりがないかなどを確認しながら「適切さ」「正確さ」を意識して要約できるように指導する。



裏面に続く

- ・討論や話し合いの場において、展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて考えをまとめる力をつけさせる。
- ・NIEを計画的・継続的に推進し、様々な出来事や課題への興味・関心を広げ、それらについて自らの意見をもち、他者へ伝える力を養っていく。

○数学

平均正答率は、全国平均と比較して「同程度の範囲内」であった。「学習指導要領の領域」の分類では、ほとんどの区分で「同程度の範囲内」の結果となったが、「図形」の分野が全国平均と比べて「同程度より悪い」という結果となった。「評価の観点」の分類では、「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに「同程度の範囲内」の結果となった。

「問題形式」の分類で見ると、「選択式」「短答式」「記述式」のすべてが「同程度の範囲内」の結果となったが、「記述式」に関しては無解答率が高く、昨年度と同様に、問題に粘り強く取り組む姿勢に課題があると考えられる。

総合して、基本的な計算問題などの基礎的な問題の正答率は全国平均と「同程度の範囲内」か「同程度より良い」という結果となったが、説明・証明問題などになると正答率が下がり、無解答率も高くなった。この結果から、基礎・基本は定着しているが、数学的な表現力や思考力は弱いと考えられる。

○数学 今後の取組

- ・全学年での複数指導体制を維持し、基礎基本的な知識・技能を習得できるまで丁寧な指導を継続する。
- ・授業の中で、自分の考え方や解き方を説明する場面を組み込み、説明する力や表現する力、記述力の向上を図る。
- ・授業の中で演習問題を解く際、自分で考える時間を確実に確保し、すぐに答え合わせをするのではなく、徐々に助言を挟み、粘り強く問題に取り組む姿勢を作る。

2 学習・生活状況

○結果分析

□全国平均と比較して良かったもの（+3%以上）

- 1 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- 2 自分には、よいところがあると思いますか
- 3 将来の夢や目標を持っていますか
- 4 人が困っているときは、進んで助けていますか
- 5 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 6 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- 7 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- 8 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

□全国平均とほぼ同程度（±3%未満）

- 1 朝食を毎日食べていますか
- 2 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- 3 健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか
- 4 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- 5 学校に行くのは楽しいと思いますか
- 6 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- 7 友達関係に満足していますか
- 8 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか
- 9 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
- 10 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

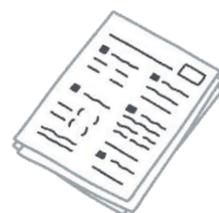
□全国平均と比較して悪かったもの（-3%以上）

- 1 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか
- 2 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
- 3 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか

以上の結果から、家庭での生活習慣や地域での生活状況は概ね良好であるといえる。しかし、学校生活については、学級を基盤とした学習活動に関する項目において、全国平均を大きく下回るもの（-3%以上）がいくつかあった。学級での話し合い活動等の機会を積極的に設け、教師対生徒や生徒同士の相互理解を促していく必要がある。

○課題に対する取組

学級での人間関係はすべての教育活動の基盤であることから、生徒が安心して自分の思いや疑問を伝えることができ、互いに認め合うことのできる集団づくりを進めていかなければならない。現在、「頭髪規定



の見直し」を生徒会や校則検討委員会が推進しており、学級討議が活発化しつつある。また、今年度より新しく SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)や NIE に取り組んでおり、このことによって各学級を舞台に生徒相互の繋がりが深化し、さらに、教師の適切なファシリテーションや支持的な学級環境の整備が進んでいるところである。このようなことから、今後は益々、相互理解が促進され、学級への所属感や連帯感が深まると考える。

学級経営において教師が果たすべき役割は非常に大きい。生徒が自由に意見を出せるような雰囲気を作り、多様な意見を尊重し、建設的な議論を促進する役割を、我々教員がさらに担ってきたい。



- 1日(火) 徴収金振替日
- 2日(水) ノー部活デー、3年到達度テスト
- 4日(金) 生徒会選挙
- 5日(土) 中播新人大会(野球、女子テニス)
- 6日(日) 中播新人大会(野球、男子テニス)
- 7日(月) 全校集会
- 9日(水) ノー部活デー
- 10日(木) 保育実習(3年1組)
- 12日(土) 秋祭り、中播新人大会(野球、男女テニス)
- 13日(日) 秋祭り、中播新人大会予備(野球)
- 14日(月) 部活停止、中播新人大会予備(野球)
- 15日(火) 徴収金再振替日、部活停止
- 16日(水) 避難訓練、部活停止
- 17日(木) 中間考査①
- 18日(金) 中間考査②、薬物乱用防止教室
- 19日(土) 中播新人大会(剣道)

- 21日(月) 全校集会
- 23日(水) ノー部活デー、職員会議
- 25日(金) 特支秋の交流会、NIE 校内発表会
- 26日(土) 中播新人大会(男女卓球、バレー、バスケ、柔道、剣道)
神崎郡秋季陸上競技記録会
- 27日(日) 中播新人大会(男女卓球、バレー、バスケ、柔道、剣道)
- 28日(月) 専門部会、中播駅伝大会
- 30日(水) ノー部活デー、町教委学校訪問
- 31日(木) 保育実習(3年2組)



教職員の勤務時間適正化への協力をお願い

- ・一斉定時退勤日:毎週水曜日、18時までに退勤します。
- ・電話連絡:特別な緊急時を除き、18時までをお願いします。



自分たちで 創り上げていく

体育大会の練習では、自分たちで反省を出し合いながら、目標とするレベルに近づこうと頑張りました。あともう少しを繰り返し、最終形が見えてきました。



PTA 親睦スポーツ大会 第3位

9/7(土)に開催されました市川町連合 PTA の大会におきまして、「市中ファイト」チームが、3位に輝きました。おめでとうございます。競技は「モルック」でした。



休日の地域クラブ活動 スタート

9月より卓球部において休日の地域クラブ活動が始まりました。初日の9月7日(土)には、23名の男女生徒が集まり、約3時間の活動に汗を流しました。

表彰の記録

神崎郡親善大会(9/21,22 実施分)

女子卓球競技

団体の部 第1位 市川中学校
個人の部 第1位 個人名により削除 第3位 個人名により削除

女子ソフトテニス競技

団体の部 第2位 市川中学校
個人の部 第3位 個人名により削除

男子ソフトテニス競技

個人の部 第3位 個人名により削除

令和6年度 中播地区中学校新人大会(陸上競技の部)

共通女子 100mH 第1位 個人名により削除 共通女子 四種競技 第1位 個人名により削除

令和6年度 中播磨少年の主張 奨励賞 個人名により削除

第50回神崎郡水泳記録会

中学生男子 100m平泳ぎ 第1位 個人名により削除 中学生男子 50m自由形 第2位 個人名により削除
中学生女子 50m背泳ぎ 第1位 個人名により削除 中学生女子 50m自由形 第1位 個人名により削除

今回、掲載できなかった表彰については、次号でお知らせいたします。